

## ノース・ダコタ州：小麦作柄と気象状況

2011年9月4日現在

概況：ノース・ダコタ州の2011年9月4日に終わる1週間の気象は、平年より高目の気温となり、NW及びNE地区では平年以上の降雨を伴う気象であった。各地の最高気温は概ね80度から80度後半であった。平均気温は平年を4~8度F上回った。1週間の降水量はNW地区では平均0.61インチ、NE地区では0.86インチ、他の地区では0.05~0.45インチであった。1週間の州平均農作業稼働日数は5.6日(前週：6.4日)であった。土壌水分は前週より大きな変化は無かったが、降雨は歓迎された。硬質春小麦は高温が続き完熟を早め、全州の65%の圃場にて収穫が完了した。収穫のペースは昨年並びに5年平均より2週間近い遅れであった。単収は30~40 bu/acreと報告された。作柄は前週より評価が落ちた。ノースダコタ大学の発表では、今期の硬質春小麦の品位はタンパク質は高目でこれまでの平均値は15.1%、容積重は平年以下で59.6 lbs/bu、萎縮粒が多いと報告された。Milky doughの高温・乾燥、そして急速な完熟を物語る結果であった。

### 2011年9月4日現在：土壌水分(\*)

(%)		Very Short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	1	10	73	16
	Last week	1	9	74	16
	Last year	1	16	77	6
	5-Yr Avg.	12	27	59	2
Subsoil	This week	0	4	73	23
	Last week	0	3	73	24
	Last year	1	15	77	7
	5-Yr Avg.	14	28	56	2

### 2011年9月4日現在：春小麦の生育状況(\*)

(%)		This week	Last week	Last year	5-yr. Average
Spring w.	Harvested	65	43	79	79
Durum wheat	Turning	91	82	99	98
	Harvested	32	13	48	63

### 2011年9月4日現在：硬質春小麦の作柄状況(\*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	2	9	29	51	9
Last week	1	8	28	52	11
Last year	NA	NA	NA	NA	NA

(\*) Source: USDA, NASS North Dakota Office. 5-yr average means 2006, 2007, 2008, 2009 & 2010 crop average.

以上